

Lefts, presents  
ROSE 'N' ROSE  
      etude 001



*Lefts,*



## Rose "N" Rose etude 01

「Lefts,」から新たなホームウェアコレクション誕生  
パリのRose Kitchenとコラボレーション

滋賀のばら農園Rose Farm KEIJIのWABARAを染料に使用



「毎日に彩りを」をコンセプトに、植物を活用したボタニカルダイの長く使い続けられるアイテムで、自然の美しい色彩を日常生活に取り入れることを提案する「Lefts,」（レフツ）。

2021年夏、「Lefts,」は、マヨルカ島とパリを舞台に活躍するフードイストカンパニー「ROSE KITCHEN PARIS」（ローズキッチンパリ）とともに、新たなホームウェアコレクション「Rose "N" Rose etude 01」（ローズンローズ エチュード01）を発表、発売をスタートします。

本コレクションは、「ROSE KITCHEN PARIS」の代表Rose Chalalai Singh（以下Rose）が、自身の活動で使用していくアイテムを「Lefts,」と共同開発し、パリ、日本で販売いたします。

「Lefts,」が、今回、ボタニカルダイのパートナーに迎えたのは、自然に限りなく近い環境をつくりだし、育つことをばらに任せる独自の栽培方法で、滋賀県のRose Farm KEIJIが育むWABARA（和ばら/滋賀）。土にこだわり、自然の循環の中で育てられたRose Farm KEIJIのWABARAを使用し染めました。

国境を越え、Roseと古くから交流のあった「Lefts,」。

過去にRose Farm KEIJIとの交流を通し、WABARAに魅了された「ROSE KITCHEN PARIS」のRose。日本で「Lefts,」に出会った「WABARA」。

マヨルカ島とパリ、そして東京と滋賀。

偶然と必然が重なり、「Rose」というキーワードで繋がるクリエイションで日常を彩ります。

## 商品について

コレクション Rose "N" Rose etude 01 (ローズンローズ エチュード01)  
ラインアップ エプロン、シャツ、ビッグトートバッグ、  
ワンショルダートートバッグ、ランチキャリーバッグ、  
ナプキン、テーブルクロス

取扱店舗 [Lefts, online shopping site](#)  
[WABARA online shopping site](#)  
[GALERIE VIE](#)  
[SUNSHINE + CLOUD](#)  
[Rose Kitchen Studio \(マレ地区/パリ\)](#)



### ANY BODY'S APRON

¥14,700 (¥16,170 税込)  
W 980mm H 1100mm  
本体：麻 100% 紐：綿100%



### ANY BODY'S SHIRTS

¥42,000 (¥46,200 税込)  
身幅 820mm 肩幅 780mm  
着丈 1090mm 袖丈 54cm  
麻 100%



### NAPKIN

¥3,200 (¥3,520 税込)  
46cm x 46cm  
麻 100%



### ANY BODY'S BIG TOTE

¥25,700 (¥28,270 税込)  
W 600mm H 450mm x D 20mm  
麻 100%



### ANY BODY'S ONE SHOULDER

¥13,800 (¥15,180 税込)  
W 410mm H 460mm  
麻 100%



### ANY BODY'S LUNCH CARRY

¥9,700 (¥10,670 税込)  
W 320mm H 430mm  
麻 100%



### テーブルクロス関連 3種展開

**TABLE CLOTH medium** ¥27,000 (¥29,700 税込) 128cm x 262cm  
<COLOR 2色展開/Yuzen Pink、Stem Green/麻 100 %>

**TABLE CLOTH W medium** ¥37,000 (¥40,700 税込) 198cm x 280cm  
<COLOR 3色展開/Stem Yellow、Stem Khaki、Likuhotalu Ecu/麻 100 %>

**TABLE CLOTH W large** ¥49,000 (¥53,900 税込) 198cm x 380cm  
<COLOR 3色展開/Stem Yellow、Stem Khaki、Likuhotalu Ecu/麻 100 %>

COLOR テーブルクロス以外 全て5色展開、テーブルクロスのみ3色展開



Yuzen Pink



Stem Green



Stem Yellow



Stem Khaki



Likuhotalu Ecu

## Rose "N" Rose etude 01 で使用されているWABARA



### 友禅

友禅染めの着物のモチーフになったことから命名、着物と同じく時間が経つほど深まる趣を表現するばら。日を追うごとに、赤から紫へと色が変化し、花姿も美しい口ゼット咲きとなる。



### りくほたる

2012年に國枝啓司の孫が生まれた際に、その子のために作出したばら。「かおりかざり」から派生した、「ヒメホタル」という、陸生ホタルの暖かな黄色の光をイメージしている。



### STEM

残枝を使用し、PH値を調整することで、GREEN、KHAKI、YELLOW三種のカラーが誕生しました。

## Rose "N" Rose etude 01 のシリーズには「ROSE KITCHEN」の刺繍が施されています。



## Lefts, | レフツ

2015年に道田有妃がスタートした、残りものを意味する「Left overs」から名付けた「Lefts,」の名のもと、ボタニカルダイでものづくりを行なっています。

「毎日に彩りを」をコンセプトに、自然の美しい色彩を日常生活に取り入れることをモチベーションに、共鳴する仲間たち由縁の植物を使用し、誰でも着られるデザインで、長く使い続けられるアイテムを提案しています。拾う神あれば捨てる神あり、という言葉通り、誰かにとっては不要なものでも誰かの価値軸では大切なものになるという理念を貫いています。

### ラインアップ

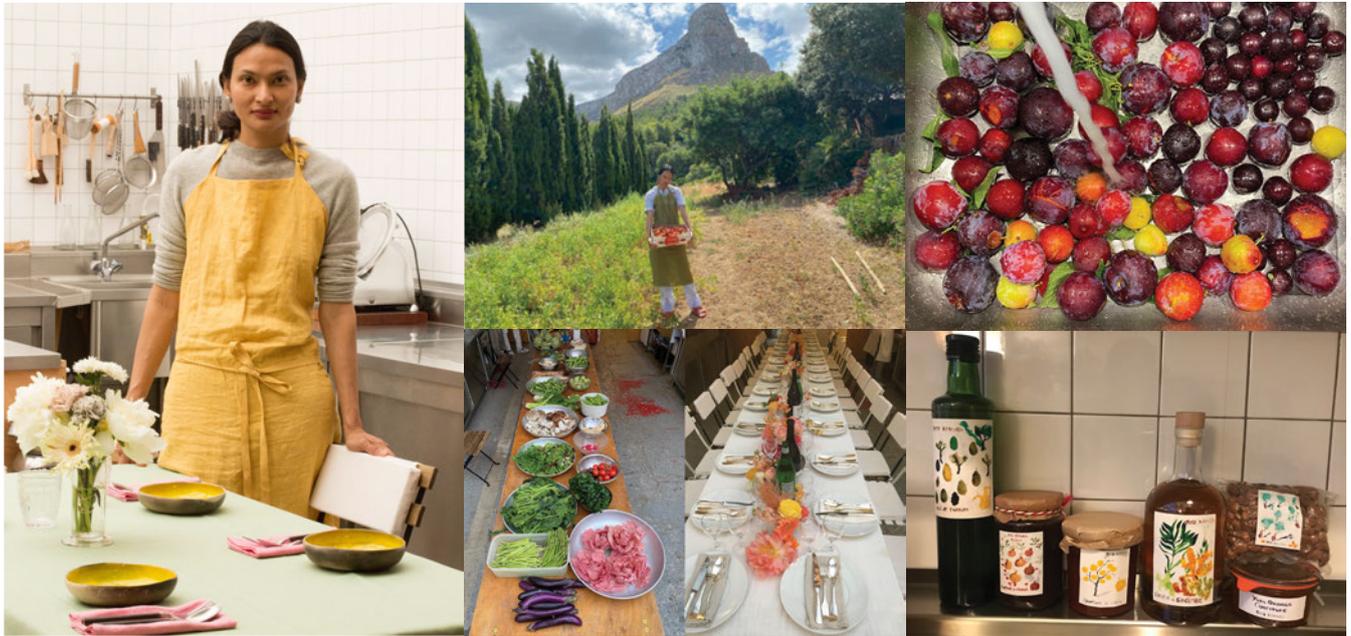
「One Size Fits All」をコンセプトに、人種、性別、体型を問わず、シンプルかつワンサイズで着られるパターンで、長く使い続けられるアイテムを展開。シャツ、ハーフパンツ、キャップ、エプロン、トートバッグ、靴ひもなどを展開してきました。今回のコレクションで、さらに食卓を楽しむアイテムが充実しました。

### 素材

吸水性、速乾性、抗菌性、耐久性に優れ、染料が入りやすく環境負荷が少ない、リネン100%の生地で作られています。（エプロンのストラップのみコットンを使用）。通気性や保温性も高く、夏は涼しく冬は保温性も期待できます。本来なら捨てられてしまうものに光を当て、野菜や果物をじっくり圧搾し、素材のうまみと水分を取り出した、コールドプレスジュース「サンシャインジュース」の本来なら廃棄されるはずの搾りかすを使用し、ビーツやケールなどの素材から抽出した色を、Ph値をチューニングし、カラーパレットを組み立てています。新作の誕生で、色の原料に、「サンシャインジュース」に加え「WABARA」がラインアップしました。自然素材から抽出したカラーは、ビビッドでありながら目への負担が少なく、癒やしの効果があります。自然の中で生まれて、周辺環境と調和してきた天然の色のパワーを、ダイナミックでカラフルな地球、自然の鮮やかさを、伝統的な手法では実現しにくい、科学の力を借りて製品に落とし込んでいます。

## ROSE KITCHEN | ローズキッチン

ファウンダーでありシェフのRose Chalalai Singh（ローズチャラライシング）は、マレ地区随一のタイフードレストランYa Lamai（ヤラマイ）（<http://www.yalamai.com>）の創設者でもあり、アートギャラリー、ハイファッションブランド、ミュージアム、メディアなどをクライアントに持つプライベートダイニングカンパニー「ROSE KITCHEN」を主宰しています。W Magazineでは、「パリのアート界でもっとも人気のあるシェフ」と評されました。新型コロナウイルスの感染拡大中には、マヨルカの農場で育てた食材で、季節ごとのジャム、コンフィチュール、オイルやナッツなどで、「ローズキッチンバスケット」を提供してきました。2021年夏にはマレ地区のマルシェles Enfants Rouges内にスタジオ機能を兼ね備えたレストラン/リテールスペースをOPEN。



## WABARA

滋賀県守山市の琵琶湖のほとりにあるばら農園「Rose Farm KEIJI」のオリジナル品種。「風になびく、野に咲く花のようなばらを育てたい」という、ばら作家 國枝啓司の思いのもと、誕生しました。一般的なばらとは異なり、柔らかい花姿で、たおやかな茎を持ち、香り高く、日ごとに表情をかえていきます。自然に限りなく近い環境をつくりだし、育つことをばらに任せる独自の栽培方法で育てたばらたちは、繊細でたおやかでありながら、内に秘めた力強さを持ち合わせます。4haの広大な農園では、切り花や無肥料/無農薬で食用のばらも育てています。ばらの可能性を広げるべく、それらを使用した、食品の一つとしてのばら、化粧品原料としてのばらなどの開発にも力を入れています。この度Lefts,との取り組みにより、染料という新たな方法でWABARAの魅力伝えていきます。



### メディアお問合せ先

HOW INC.

MAIL [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)

TEL 03-5414-6405

### お客様お問合せ先

Left,

MAIL [hello@lefts.tokyo](mailto:hello@lefts.tokyo)

WEB <https://www.lefts.tokyo>